

TOPICS

地域ぐるみの観光振興を目指して つくみ観光市民講座



3月28日、市民会館で「平成30年度つくみ観光市民講座」が開催され、講師として、三重県鳥羽市の観光協会副会長で、エコツアー「海島遊民くらぶ」を展開している江崎貴久氏をお招きし、鳥羽市でのエコツアーの取り組みを始め、地域ぐるみで観光を盛り上げていくという自身の体験談などを交え、講演していただきました。

保戸島遠見山遠足ツアー実施 津久見シルバー人材センター



3月30日、津久見シルバー人材センター会員で保戸島へ遠足ツアーを実施しました。この日、会員7名で保戸島の遠見山を登り、山頂付近からは絶景の豊後水道や佐伯の鶴見半島、愛媛県の海岸線、三崎半島の風力発電などの景色を楽しむことができました。

みんなで楽しくテニス大会 平成31年度つくみんカップ



4月14日、総合運動公園テニスコートで「平成31年度つくみんカップ」と題し、チーム対抗・職域対抗テニス大会が開催されました。昨年、リニューアルしたテニスコートで行われたこの大会は、7チーム、約50名が参加し、ナイスプレーにスタンドからは、たくさんの声援や拍手が送られていました。

地域おこし協力隊が着任しました！ 梅原 辰哉(うめはら たつや)さん



4月から地域おこし協力隊として、兵庫県出身の梅原辰哉さんが着任しました。梅原さんは、みかん栽培の手法を生産者から学びながら、就農を目指して活動していきます。そのほかにも、イベントなどに参加していきたいしますので、顔を見かけたら、ぜひ声をかけてください。よろしくお願いします。

全国の舞台で発表し、水産庁長官賞受賞 臼津まき網青年部「ネクスト」



第24回全国県青年・女性漁業者交流大会において、臼津まき網青年部「ネクスト」が県代表として「アジの活魚による選別試験の取り組み」の発表を行い、水産庁長官賞(第二分科会漁業経営改善部門)を受賞しました。4月11日、市役所を訪れ、川野市長へ全国大会での発表と受賞報告を行いました。

100歳のお祝い 柴田ハナエさん(4月8日生)



100歳の誕生日を迎えた、柴田ハナエさんのお祝いのため、入所されている高齢者施設を川野市長が訪問しました。「長寿の秘訣」は、「自分のことは自分で行うこと」「食事をきちんととること」「家族と過ごす時間を持つこと」と言われています。弟さんも入所されており、一緒に過ごすことも多いようです。いつまでもお元気で。

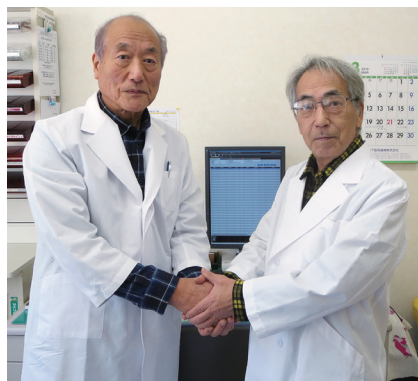
「健康づくり」にがんばっています つくみんイキイキ健康マイレージ



3月26日、「つくみんイキイキ健康マイレージ事業グループ特典贈呈式」が市役所で行われました。この事業は、昨年度も、市民の健康づくりへの動機づけや運動習慣の定着を促進するために行われ、418人が目標を達成し、贈呈式に参加された8グループに特典が贈呈されました。

TOPICS

大勢の島民に見送られ笑顔でお別れ



「大村一郎先生」が新しく赴任

3月29日、平成28年4月から延べ3年にわたり、保戸島の島民のみなさんの生命と健康を第一に考え、温かく見守ってきた荒木康雄先生の最後の診療日を迎えました。

この日も島内からたくさんの患者さんが診療所を訪れ、いつもと変わらず一人ひとりの診察と健康経過観察を行いました。先生は、週に4日、保戸島に渡り、特にご年配の方々の健康や体調を診てきました。

決して十分とは言えない診療体制の中で、糖尿病や高血圧、生活習慣病など、たくさんの方が抱える問題と向き合いながら、苦労を重ねてきた姿が、多くの島民から慕われ続け、島の支えにもなっていました。

診察を終えた荒木先生は、何人もの方とお別れの言葉を交わしながら、船着き場まで歩き、いつもの船へと乗り込みました。島民が用意してくれた紙テープと花束を両手に持ち、大勢の人に見送られながら湾内を回り、保戸島に別れを告げました。

先生は、しばらくゆっくりされるそうです。長い間ありがとうございました。



前日に川野市長から荒木先生へ、長年の功績と多大な貢献に対し、感謝状が贈られました。



住民と行政のパイプ役として



ご存知ですか 行政相談委員

本年4月から、本市の行政相談委員に薬師寺博昭さんが委嘱されました。行政相談委員とは、法律に基づき、総務大臣から委嘱され、無報酬で、国などが行っている仕事に対する苦情や要望、意見を住民から受け、問題解決の促進を図る住民と行政のパイプ役です。

相談は無料、相談内容などの秘密は堅く守られます。お気軽にご相談ください。詳しくは、市報のお知らせ欄をご覧ください。



4月5日、平成25年から6年間、津久見市の行政相談委員を務めた高野修さんに対して、総務大臣からの感謝状が大分行政監視行政相談センターの福澤所長から贈呈されました。高野さんは、毎月、行政相談を実施し、市民の方からの相談に乗ったり、行政に対して助言していただいたりと、多岐に渡ってご活動していただきました。

地域の安心・安全を守っていきます 消防団新入団員研修会



4月14日に消防本部で津久見市消防団新入団員研修会が行われました。辞令交付を受けた新入団員の方たちは、消防団活動にかかせない訓練礼式を始め、ホース延長訓練や放水訓練などを実施しました。これから、消防防災のリーダーとして、地域の安心と安全を守っていきます。

未来に残そう地域のたから タブノキ保全の取り組み



3月18・20日、中田田尾拜高神社境内に生育するタブノキ(市指定天然記念物)の保全のための作業が行われました。このタブノキは、樹齢約300年、樹高20.3m、幹周4.9mと大きく、御神木として大切に守られてきましたが、近年、腐朽が進み、このままでは倒木、枯死するおそれが出てきたことから、公益財団法人森林ネットワークの協力を得て実施しました。

算数・数学の苦手を克服！ 市教育委員会主催「春の学習クラブ」



4月2日から4日間にわたって、市公民館で市内の小学6年生・中学3年生を対象とした「春の学習クラブ」が開催され、大分大学の学生や地域のボランティアの皆さんが講師となり、全国学力調査の過去問題を使用した算数・数学の演習を行いました。子どもたちは講師の皆さんに教わりながら、算数・数学の苦手を克服すべく、一生懸命、学習に取り組んでいました。

※市ホームページ内「取材日誌」、市公式フェイスブックにて、掲載できなかった写真や記事をご覧ください。